

## ティアック株式会社

武蔵野事業所	〒180 東京都武蔵野市中町1-19-18 武蔵野センタービル	
情報機器事業部 営業部	計測機器営業課	☎0422(52)5012
	コンピュータ営業課	☎0422(52)5013
	映像システム販売プロジェクト	☎0422(52)5015
周辺機器事業部 営業部	周辺機器営業一課	☎0422(52)5046
	周辺機器営業二課	☎0422(52)5047
神奈川出張所	〒243 厚木市中町4-8-1 酒井ビル	☎0462(23)3903#0
茨城営業所	〒300 土浦市東崎町11-5 山本ビル	☎0298(24)2865#0
大阪営業所	〒564 吹田市垂水町3-34-10	☎06(384)6041#0
名古屋営業所	〒465 名古屋市名東区上社5-406	☎052(702)2351#0
広島営業所	〒730 広島市中区西川口町13-19	☎082(294)4751#0
福岡営業所	〒812 福岡市博多区東光2-2-24	☎092(44)3600#0
仙台営業所	〒980 仙台市青葉区一番町2-5-5 中央ビル	☎022(227)1501#0
札幌営業所	〒064 札幌市中央区南7条西2-2 くぼたビル	☎011(52)4101#0

## ティアック電子計測株式会社

TEAC INSTRUMENTS CORPORATION

営業部	〒211 川崎市中原区小杉町1-365-8	
	TEL 044(711)5221#0 営業部	
	044(711)5231#0 製造部	
	FAX 044(711)5240	
大阪営業所	〒564 吹田市垂水町3-34-10	
	TEL 06(330)0291#0	
	FAX 06(386)4766	
	06(385)8849	
名古屋営業所	〒465 名古屋市名東区上社5-406	
	TEL 052(702)1201#0	
	FAX 052(702)310#0	

# TEAC®

センサアンプ

# SA-6

取扱説明書

## お使いになる前に……

このたびは、TEACセンサアンプSA-6をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

本製品を末永くお使いいただくためにも、ご使用前にこの説明書を必ずご一読ください。ここに書かれた方法で取り扱うことが、トラブルや故障を防ぎ、常に安定した性能を引き出すことにつながります。

なお、万一製品に支障が起きましたら、もよりの弊社営業所までご連絡くださいますよう、お願い致します。

## 目 次

1. 概 要	2
2. 特 長	2
3. 仕 様	3
4. 付 属 品	4
5. 各部の説明	5
6. 操作手順	6
6.1 加速度計の接続	6
6.2 測定器、記録器等の接続	6
6.3 電源投入	6
6.4 BATT.チェック	6
6.5 入力モードの設定	7
6.6 利得の設定	7
7. BATT.の交換方法	8
8. 外形寸法図	9

## 1. 概 要

SA-6センサアンプは、TEAC/BBN圧電型加速度計を使って振動測定を簡便に行なうことを目的とした電池式小型 ACアンプです。

## 2. 特 長

1. 電池式で小型，軽量。
2. 校正電圧付。
3. 約 100 時間の連続使用が可能。
4. 100 倍の利得。

## 3. 仕 様

入 力 端子……マイクロドット S-50 (TEAC/BBN 圧電型加速度計専用)

利 得 1, 10, 100 の 3 段階,  $\pm 5\%$

出 力 電圧……………  $\pm 2 V_{max}$

電流…………… 4 mA 以下

(ただし、電池寿命は大幅に短くなります。)

インピーダンス……………  $10\ \Omega$  以下

端子…………… BNC

周波数特性 2 Hz ~ 20 kHz  $\pm 3$  dB

雑 音  $15\ \mu V_{p-p}$  以下 (入力換算)

校正電圧  $\pm 10$  mV 約 200 Hz の矩形波 (利得 1 時)

周囲温度 0 ~ 40°C

外形湿度 20 ~ 80%

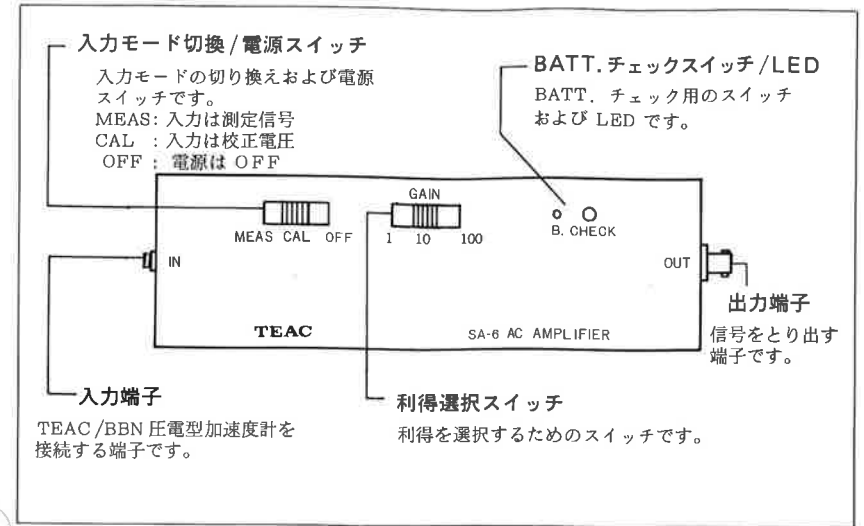
外形寸法 122 W  $\times$  40 H  $\times$  53 D [mm] (突起物含まず)

重 量 約 410 g  
 電 源 006P/9V 2 個使用 (約 100 時間の連続使用可能)  
 消費電流 MEAS: 約 5 mA  
 CAL : 約 17mA

#### 4. 付属品

BNC-BNC ケーブル (1.5m) 1 本  
 006P/9V 乾電池 2 個 (本体内存分とは別に)。  
 取扱説明書 1 部

#### 5. 各部の説明



## 6. 操作手順

### 6.1 加速度計の接続

入力端子 (IN) に TEAC/BBN 圧電型加速度計を接続します。

### 6.2 測定器、記録器等の接続

出力端子 (OUT) に必要とする測定器、記録器等を接続します。  
電圧出力で使用することをおすすめします。

### 6.3 電源投入

入力モード切換/電源スイッチを CAL または MEAS にします。  
(使用後は必ず OFF の位置にセットしてください。)  
電源投入後、約 10 秒で正常動作をします。

### 6.4 BATT. チェック

BATT チェックスイッチを押し LED が点灯することを確認します。  
もし点灯しなければ BATT. を新品と交換してください。(8 ページ参照)  
(入力モード切換/電源スイッチが CAL または MEAS の時のみチェック可能です)

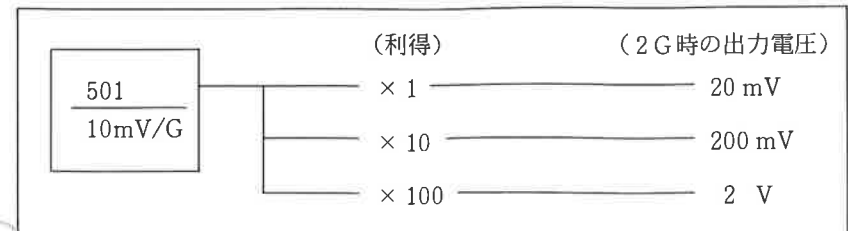
### 6.5 入力モードの設定

CAL, MEAS のいずれか一方にセットします。



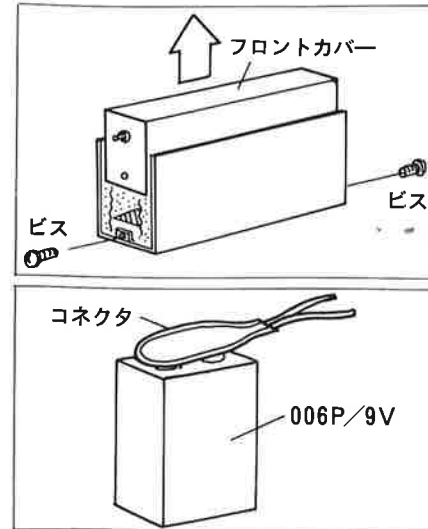
### 6.6 利得の設定

1, 10, 100 倍のうちから適正な利得を選択します。  
(例) MODEL 501 の加速度計を使って最大 2 G の加速度を測定する場合。



## 7. BATTの交換方法

- ① 左右2個のビスをとりはずし、右図の通りフロントカバーを離します。
- ② BATT. (006P/9V2個)を抜きとり、コネクタをはずします。
- ③ 新品のBATT. を極性をまちがえないようにコネクタにとりつけ、元の位置にもどします。交換は2個同時に行ってください。
- ④ フロントカバーを取り付け、ビス締めを行います。
- ⑤ BATT. チェックを行い、LEDが点灯することを確認します。



## 8. 外形寸法図

